

(記載例 戸建て)

令和 年 月 日

土地建物等有償譲渡届出書

東京都第一建設事務所長 殿

(譲り渡そうとする方)

住所 ○○区○○○ ○-○-○

氏名 東京 太郎

当該土地建物等を譲り渡そうとしている方

印

都市計画法第67条第1項の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1 譲り渡そうとする相手方に関する事項

住所 ○○区○○○ ○-○-○

氏名 建設 花子

当該土地建物等を購入される方

2 土地建物等に関する事項

(1) 土地

所在及び地番	地目	地積	当該土地に存する所有権以外の権利(*)		
			種類	内容	当該権利を有する方の住所及び氏名
○○区○丁目 ○番○	宅地	(○○.○○ ㎡)	抵当権	債権額 ○,○○○万	○○区○○ ○-○-○ ○○銀行

(2) 建物

所在及び地番	用途	構造の概要	延べ面積	当該建築物その他の工作物に存する所有権以外の権利(*)		
				種類	内容	当該権利を有する方の住所及び氏名
○○区○丁目 ○番地○ (家屋番号 ○番地○の○)	居宅	木造2階建	○○.○○㎡	なし		

3 予定対価の額に関する事項

予定対価の額	金 ○○,○○○,○○○ 円
--------	----------------

4 その他参考となるべき事項

(注)*の欄には所有権以外の権利(例:抵当権等)が設定されている場合は登記簿に記載されている内容を記載願います。
 (注)枠内に書ききれない場合は、枠外に記載願います。

備考

- 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により、その現況を記載すること。
- 「地積」の欄には、土地登記簿に記載された地積を記載すること。ただし、実測地積が知れているときは、当該実測地積を「地積」の欄にカッコ書で記載すること。
- 「内容」の欄には、存続期間、地代、家賃等当該権利の内容をできる限り詳細に記載すること。
- 「予定対価の額」の欄には、予定対価が金銭以外のものであるときは、その数量及び金銭に見積もった額を記載すること。
- 譲り渡そうとする方、譲り渡そうとする相手方又は土地建物等に存する所有権以外の権利を有する方が、法人である場合においては、住所、法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。